

第8次長野県保健医療計画の策定について

医療政策課

1 保健医療計画の概要

趣旨・目的

県民の健康の保持・増進と医療提供体制の確保を図るため、国が定める基本方針に即し、かつ、地域の実情に応じて都道府県が策定（医療法（以下「法」という。）第30条の4第1項）

記載事項（法第30条の4第2項）

（下線部は第7次計画策定後に追加された事項）

- ・ 医療圏の設定
- ・ 基準病床数
- ・ 5疾病・6事業*及び在宅医療に関する事項
- ・ 地域医療構想
- ・ 医師確保計画
- ・ 外来医療計画 等

※5疾病・6事業 ⇒ 5疾病：がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、精神疾患
6事業：救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療、
新興感染症発生・まん延時における医療

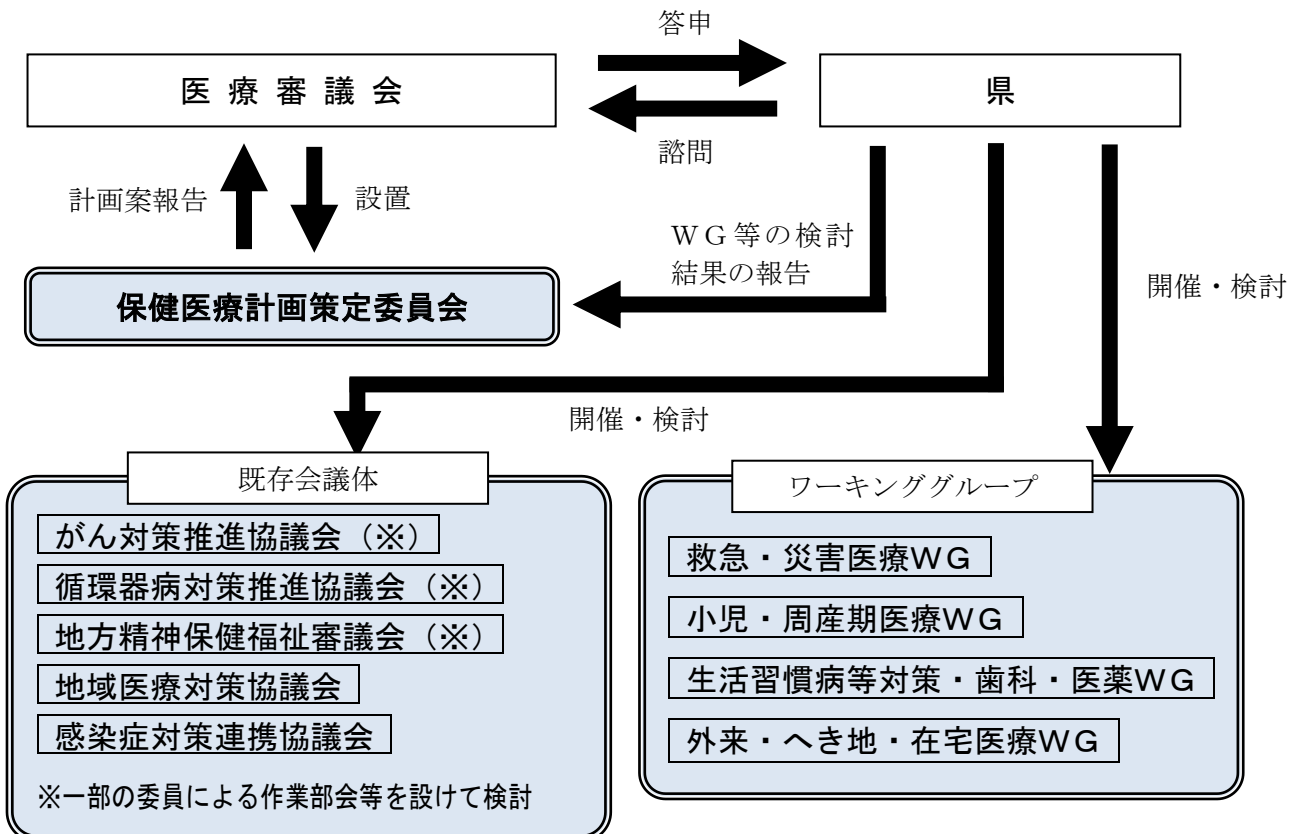
計画期間

令和6年度（2024年度）～令和11年度（2029年度）（6年間）

2 策定体制

- ・ 医療法施行令第5条の21の規定に基づく医療審議会の部会として保健医療計画策定委員会を設置（審議会委員全員と、新たに選任する専門委員4名により構成）
- ・ 分野ごとの協議・検討を行うため、県でワーキンググループを開催するとともに、既存の会議体も活用。

【策定体制のイメージ】



3 地域医療構想調整会議における意見交換

- ・ 国が定める医療計画作成指針において、都道府県は、医療計画を検討する際、必要に応じて、圏域ごとに関係者が具体的な連携等について協議する場として「圏域連携会議」を設置することとしている。
- ・ 本県においては、前回計画策定時と同様、地域医療構想調整会議を「圏域連携会議」とみなし、今年度の7月～9月の第1回、10月～12月の第2回の調整会議において、次期医療計画についてご意見をいただく予定。

○「医療計画作成指針」（抜粋）

第4 医療計画作成の手順等

6 5疾病・5事業及び在宅医療のそれぞれに係る医療連携体制構築の手順

(2) 作業部会及び圏域連携会議の設置

都道府県は、5疾病・5事業及び在宅医療について、それぞれの医療体制を構築するため、都道府県医療審議会又は地域医療対策協議会の下に、5疾病・5事業及び在宅医療のそれぞれについて協議する場（以下「作業部会」という。）を設置する。また、必要に応じて圏域ごとに関係者が具体的な連携等について協議する場（以下「圏域連携会議」という。）を設置する。

作業部会と圏域連携会議は、有機的に連携しながら協議を進めることが重要であり、原則として、圏域連携会議における協議結果は作業部会へ報告すること。

また、それぞれの協議の内容・結果については、原則として、周知・広報すること。

① 作業部会

略

② 圏域連携会議

圏域連携会議は、各医療機能を担う関係者が、相互の信頼を醸成し、円滑な連携が推進されるよう実施するものである。

その際、保健所は、地域医師会等と連携して当会議を主催し、医療機関相互又は医療機関と介護サービス事務所との調整を行うなど、積極的な役割を果たすものとする。

ア 構成

各医療機能を担う全ての関係者

イ 内容

下記の（ア）から（ウ）について、関係者全てが認識・情報を共有した上で、各医療機能を担う医療機関を決定する。

（ア）医療連携の必要性について認識の共有

（イ）医療機関等に係る人員、施設設備及び診療機能に関する情報の共有

（ウ）当該疾病及び事業に関する最新の知識・診療技術に関する情報の共有

また、状況に応じて、地域連携クリティカルパス導入に関する検討を行う。

第8次長野県保健医療計画策定スケジュール案(R5予定)

医療政策課

		令和5年度													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
医療審議会	<p>9/16 第1回審議会 ・8次計画の策定について</p> <p>12/20 第2回審議会 ・策定委員指名</p> <p>2/3 第3回審議会 ・8次計画策定諮問</p>	5/26 第1回審議会 ・策定委員指名					9月 第2回審議会 ・策定委員指名					2月 第3回審議会 ・8次計画案答申			
策定委員会	<p>12/20 第1回委員会 ・委員長の選任 ・WGの設置 ・国の検討状況</p> <p>2/3 第2回委員会 ・国の検討状況 ・県の現状、目指すべき方向性 ・第7次計画進捗</p>	5/26 第3回委員会 ・国の作成指針 ・県民医療意識調査報告 ・計画の枠組み ・二次医療圏の設定					9月 第4回委員会 ・計画の骨子案 ・グラントデザイン案		11月 第5回委員会 ・計画素案 ・基準病床数			2月 第6回委員会 ・計画案の決定			
ワーキンググループ	3/9～3/30 第1回WG ・座長選任 ・8次計画の概要 ・国の検討状況 ・ロジックモデルの概要 ・現状と課題	6/5～6/12 第2回WG ・国の作成指針 ・ロジックモデル案の検討					9月 第3回WG ・ロジックモデル案の検討 ・分野別計画案の検討 ・疾病・事業ごとの二次医療圏相互の連携体制の検討 ・機能別医療機関一覧の検討		10月 第4回WG ・ロジックモデル案及び分野別計画案の検討・決定						
既存会議体	<p>3/16 第1回がん対協 がん作業部会</p> <p>2/8 第1回循環器病対策協議会 循環器病作業部会</p> <p>3/17 第1回精神保健福祉審議会作業部会 精神保健福祉審議会作業部会</p> <p>3/28 第1回地対協</p>	<p>7/18 第1回がん作業部会 がん作業部会</p> <p>7/13 第1回循環器病作業部会 循環器病作業部会</p> <p>6/5 第2回精神保健福祉審議会作業部会 精神保健福祉審議会作業部会</p> <p>5/30 第1回地対協</p>					9月 第2回がん作業部会 がん作業部会		10月 第1回がん対協 がん対協					2月 第3回地対協 地対協	
圏域連携会議(調整会議) <10圏域>	<p>8/20～9/30 第1回調整会議</p> <p>1/31～2/27 第2回調整会議</p>						9月 第1回圏域連携会議(調整会議) ・8次計画策定状況の確認、意見交換		11月 第2回圏域連携会議(調整会議) ・素案に対する意見交換			2月 第3回調整会議			
その他	<p>県民医療意識調査</p> <p>レセプトデータベース構築・分析</p>												12月 パブコム、関係団体への意見照会		3月 部局長部会議 ・計画決定

保健医療計画策定委員会・ワーキンググループ会議・既存会議体における 検討状況について

1 保健医療計画策定委員会

【第1回】令和4年12月20日

主な議題	概要
1 委員長の選出について	・ 委員長を選出
2 ワーキンググループ等について	・ WG及び既存会議体による検討体制、WG構成員案を説明
3 国による検討状況について	・ 国の「医療計画の見直し等に関する検討会」の検討状況について説明
4 県民医療意識調査について	・ 調査項目（案）に対する意見交換

【第2回】令和5年2月3日

主な議題	概要
1 次期信州保健医療総合計画の策定について	・ 第8次保健医療計画を包含した次期信州保健医療総合計画の策定スケジュール等の説明
2 現行の信州保健医療総合計画における目指すべき姿について	・ 長野県の保健医療の現状や第7次保健医療計画の進捗状況評価等を説明し、次期信州保健医療総合計画における医療分野の目指す方向について意見交換
3 ロジックモデルについて	・ 第8次保健医療計画より、新たに5疾病・6事業の分野にロジックモデルを導入する方針を決定

【第3回】令和5年5月26日

主な議題	概要
1 医療計画作成指針等の概要	・ 医療計画作成指針等の概要を説明
2 県民医療意識調査報告書について	・ 県民医療意識調査の結果概要を説明
3 二次医療圏の設定について	・ <u>現状の10医療圏を維持するとともに、疾病・事業ごとの二次医療圏相互の連携体制についてWG等で検討する方針を決定（参考資料2）</u>
4 地域医療構想の推進と「目指すべき方向性」の記載について	・ 地域医療構想の更なる推進や、2040年に向けた新たな構想の策定も見据え、「 <u>本県の医療提供体制の目指すべき方向性</u> 」（グランドデザイン）を第8次保健医療計画に位置付ける方針を決定（参考資料3）

2 ワーキンググループ会議

【第1回】令和5年3月9日～3月30日

ワーキンググループ名	開催日	概要
救急・災害医療	R5. 3. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・座長の選出 ・第8次長野県保健医療計画の策定体制及びスケジュールの説明 ・国の検討状況の説明 ・ロジックモデルの説明 ・疾病・事業ごとの現状と課題について議論
小児・周産期医療	R5. 3. 9	
生活習慣病等対策・歯科・医薬	R5. 3. 17	
外来・へき地・在宅医療	R5. 3. 30	
新興感染症等の感染拡大時における医療	R5. 3. 29	

【第2回】令和5年6月5日～6月12日

ワーキンググループ名	開催日	概要
救急・災害医療	R5. 6. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・医療計画作成指針等の概要説明 ・疾病・事業ごとのロジックモデル等について議論
小児・周産期医療	R5. 6. 6	
生活習慣病等対策・歯科・医薬	R5. 6. 12	
外来・へき地・在宅医療	R5. 6. 5	

※新興感染症等の感染拡大時における医療WGは令和5年度より感染症対策連携協議会に移行

3 既存会議体

(1) がん対策推進協議会

会議体名	開催日	概要
令和4年度がん対策推進協議会	R5. 3. 16	次期がん対策推進計画の策定体制、スケジュール等の説明
令和5年度第1回がん対策推進協議会作業部会	R5. 7. 18	がん対策のロジックモデルについて議論

(2) 循環器病対策推進協議会

会議体名	開催日	概要
令和4年度循環器病対策推進協議会	R5. 2. 8	次期循環器病対策推進計画の策定体制、スケジュール等の説明
令和5年度第1回循環器病対策推進協議会作業部会	R5. 7. 13	脳卒中、心血管疾患のロジックモデルについて議論

(3) 地方精神保健福祉審議会

会議体名	開催日	概要
第1回保健医療計画策定作業部会	R5. 3. 17	精神疾患対策の現状と課題について議論
第2回保健医療計画策定作業部会	R5. 6. 5	精神疾患対策のロジックモデルについて議論

(4) 地域医療対策協議会

会議体名	開催日	概要
令和4年度第3回地域医療対策協議会	R5.3.28	次期保健医療計画の策定体制、スケジュール等の説明
令和5年度第1回地域医療対策協議会	R5.5.30	医師等の医療従事者の現状と課題について議論

(5) 感染症対策連携協議会

会議体名	開催日	概要
第1回感染症対策連携協議会	R5.8.3	主に次の内容について議論 ・新興感染症発生・まん延時における医療のロジックモデル案 ・医療機関等との協定締結に係る事前調査の内容